

自己で評価・外部評価・運営推進会議活用ツール R5.11月 はまゆうの里 A.B

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	理念を掲げ支援している。『地域との繋がりを継続する』は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため実践出来ていない。理念は事務所に掲示する事で常に職員が意識しながら業務に当たっている。運営推進会議を活用し、今後も地域との連携をより強めていきたい。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自身が地域の一員として日常的に交流している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地区のとんどさん・納涼祭・運動会などの地域行事に参加していたが、現在は新型コロナウイルス感染防止の観点から行っていないが、今後は徐々に再開していきたい。	・コロナウィルスの関係で、事業内容が制限されてしまうのは、仕方ないと思った。今後に期待したい。 ・今後は様々な地域行事にご参加できる機会を楽しみにしております。 ・左記記述、管理者からの説明のとおり。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	2ヶ月に1度開催している。日々の活動報告を行い、委員の皆様から、貴重なご意見や、励ましのお言葉を毎回頂いている。頂戴したご意見は、今後のサービス提供に反映させている。	・楽しそうに日々の活動に参加してもらえることが、説明や画像を通してよく分かった。身体を使った活動や、人と人が触れ合う時間を持たれることに今後も期待したい。 ・丁寧な説明を頂きサービス向上への取り組みが良く理解出来ました。 ・実施出来ている。 ・左記記述、管理者からの説明のとおり。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	電話やメールやFAXでのやり取り等で連携を図っている。	・連絡を密に取っておられるので、何かしらの折には、協力してもらえるので、このまま継続してほしい。 ・行政との連携を図られる事を、今後も期待しております。 ・左記記述、管理者からの説明のとおり。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人の理念に掲げ、全体で取り組んでいる。毎月の身体拘束自主点検表を用いて、身体拘束にあたる行為の確認と、日々の接遇、対応の振りかえりを行っている。		A. 充分にできている (100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・点検表でのチェックがあることは、とても重要なことだと思う。個や全体の意識向上につながる良い取り組みだと感じた。 ・十分な対応をされていると思います。 ・良い取り組みだと感じました。 ・左記のとおり説明で十分出来ていると思う。(本人に確認することはできない)

							・毎月点検表の使用にて、職員間でケアについて振り返りと共有がされており、身体拘束をしないケアを実践するための取り組みがされている。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年、高齢者虐待防止についての勉強会を開催し学んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (83.3%) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない 無回答 (16.7%)	・テレビや新聞等で本当にあるのか？と思うことが報じられることがある。日々の振り返りや見過ごしがないうよう努められていて安心している。 ・勉強会に参加し、日頃よりケアの再確認にあたっている様子が伺える。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年、権利擁護についての勉強会を開催し学んでいる。			
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	相談員、管理者より詳しく説明させていただき、承諾のサインを頂いている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	毎年アンケートを実施し、そこで出た意見を日頃のケアに反映させている。		<input type="radio"/> A. 十分にできている (50%) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている (50%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・アンケートや生の声をきかれることにより、意見を反映した運営がなされていて良いことだと感じた。 ・利用者の意見吸収の機会も積極的に取り入れられていると思います。 ・アンケートの実施により、利用者、家族の意見を聞き取ることができている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の見解や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な面談や、課題があれば、管理者が決めるのではなく、その都度、職員に意見を求めて決定している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回、自己評価を行い、上司も評価を行っている。職場環境の改善に努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (66.7%) <input type="radio"/> B. ほぼできている (33.3%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・就業環境の整備は働く人の意欲につながり、利用者サービスの向上にもつながると思う。日々休まず運営されていて感心している。給与にも反映されていて安心した。 ・職員の皆様が働きがいのある職場風土であると思われます。 ・自己や上司による評価があり、勤務の振り返りややりがいを育てるよう取り組んでいる。

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	研修委員主催の勉強会を実施している。今年度は認知症介護実践リーダー研修、認知症介護実践者研修、喀痰吸引の資格取得への研修への参加、個人資格である、ケアマネ更新研修、主任ケアマネ更新研修、実務者研修等へも参加できるよう、配慮を行った。		A. 十分にできている(50%) B. ほぼできている(50%) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・職員の研修の機会は保障される必要が大である。学んだことは本人はもとより、職場に還元され利用者の喜びにもつながる。とても良いサイクルが生まれるので、さらなる発展を望む。 ・引き続きの研修、トレーニングを積み重ねる努力を期待いたします。 ・本人の資格が増える点が良いです。 ・勉強会や研修への積極的な参加や促しをされている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	近隣グループホームの管理者で3ヶ月に1度集まり情報交換を行っていたが、現在は新型コロナウイルス感染防止の観点から見合わせている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	人生の大先輩である利用者から生活の技や生活文化の大切さを教えてもらう場面を作っている。昔からの四季の行事を取り入れ、共に楽しみながら行っている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	新型コロナ感染症予防の観点から、面会方法を制限していたが、対面面会も開始し、家族と過ごす時間を設けている。8割程度の利用者が1か月に1回以上の面会を行っている。			
Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者との日々の会話から意向を聞き取るよう努めている。家族からも意向を聞き、ケアに反映させている。本人の体調・意思を尊重したケアに心掛けている。行動が制限されるなか、不自由なく生活できるよう努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ケアカンファレンスを開催し本人の意向に沿ったケアが出来るよう話し合いの場を設けている。家族面談を定期的に行い、面会時に家族の意向を伺いケアプランに反映させている。必要に応じ多職種と連携をとっている。	・左記のとおり。	A. 十分にできている(100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・本人や家族のとの面談を定期的に行っていて、利用者さんも安心して暮らしていけると感じた。多職種との連携は広い視野で考え、実践できるのでベストだと思った。 ・専門的な立場で計画を立案されていると思われます。 ・定期的な家族面談は良いと感じました。

							・家族面談時はもちろん、面会時にも家族の意向を聞いてもらっている。 ・職員間や家族、本人と意向を共有する場を設け、ケアの実践に努めている。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	申し送りシートや業務日誌等も活用し、情報共有に努めている。診療所や訪問看護とも情報共有を行い、ケアプラン見直しの際は、アドバイスをもらい、計画作成を行っている。6ヶ月に1度は必ず見直し、毎月評価も行っている。急な変化があった場合は、家族に伝えるようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (100%) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・毎月の評価があったり、6か月に一度の見直しがあり、より反映しやすい体制が整っていると感じた。 ・職員の皆様との情報共有も十分にされていると思います。 ・健康面等、急な変化があった場合もすぐに対処して下さり、連絡も頂いている。 ・職員間や他部署と連携をとり、ケアにあたっている様子がうかがえる。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内には多職種の職員が存在している為、その時々で専門職に相談し、アドバイスを受けている。低栄養の見られる利用者に対してのアドバイスを受けた。スキントラブルの発生、悪化予防のために福祉用具の活用を行った。	・いろいろな工夫をされて、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組まれていて良いと思った。 ・ニーズに合ったサービス改善に取り組まれておられます。 ・きめ細やかに行われているように感じました。 ・左記の説明のとおり。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域資源の情報収集、把握は不十分である。施設の中だけで完結してしまっている。	・出来ていないことを反省し、今後に生かす意欲を持たれていることは良いことだと思った。まず、第一歩として、地域の人と触れ合うことにより見えてくるものがあるのかなと感じた。 ・地域資源は豊富に存在していると思いますので、ご活用ください。 ・地区社協等との連携も図れればと思います。 ・左記の説明のとおり。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	隣接する診療所の医師による定期的訪問、診察を週1回以上受けている。日中はすぐに報告することが出来る。また、夜間でもONコール体制となっており、24時間医学的管理を行ってもらっている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入院の際は入居中の身体状況等を病院に情報提供している。退院時は病院の看護師や相談員から情報提供を受け、現状に応じた物品を準備し、スムーズな受け入れに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (100%) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・相互の協働体制が出来ていて良いと思った。 ・医療体制も十分に整備出来ていると思います。 ・今までの所は入院に至ったことはないが、急変により総合病院受診となった時もしっかり付き添って下さ

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	重度化や看取りについての対応、医療との連携体制の説明を行い、同意を得ている。ホームで出来ること、出来ない事をしっかり説明を行い、家族が選択できるよう丁寧に説明を行っている。在宅に帰って看取りを行う事も提案している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (100%) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>り、安心できました。</p> <p>・情報共有がされている。</p> <p>・早い段階から本人・家族との話し合いにより、進めておられる大変良いことだと思った。誰もがいつかは体験する事なので、人としての尊厳に重きをおかれていて、ありがたいことだと感じた。</p> <p>・本人、ご家族の立場に立った対応をされていると思います。</p> <p>・もしもの時のことは、しっかり説明を受け、納得している。</p> <p>・医療と連携を取りながら対応している様子が見えかける。</p>
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	マニュアルを作成している。勉強会を行い、急変時、事故発生時に即対応できるようにしている。新人職員が入ってきた時も必ず説明を行っている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内では、年に2回避難訓練を実施しているが、地域と協働で行っていない。今後は検討したい。	・左記説明のとおり。	<input type="radio"/> A. 十分にできている (33.3%) <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない (50%) <input type="radio"/> D. ほとんどできていない (16.7%)	<p>・コロナウィルスの影響もあつてのことだと思うが、まずは、法人内での災害対策がきちり出来ている事がベストだと思った。</p> <p>・危機管理体制は整備されていると思いますが、地域からの支援を含めて協力体制を図ることを期待します。</p> <p>・住宅地と離れており、難しい面もあると思います。</p> <p>・災害はいつ起こるか分からない。忙しいと思うが、訓練は大切だと思う。</p> <p>・コロナ禍もあり、地域とのつながりが少なくなっている現状が考えられる。</p>

Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	さりげない言葉掛け、対応に配慮してご利用者様のプライバシーを損ねないよう気をつけている。知りえた情報は外部に漏らさない。排泄面で失敗があった場合、他者に気づかれないよう案内している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (83.3%) <input type="radio"/> B. ほぼできている (16.7%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>・人としての尊厳に重きをおかれていて大変良いと思った。人生の先輩として敬意を表することはとても大切・・・それは言葉遣いや態度でしめしていける。タメ口はよくないと日頃より感じている。</p> <p>・十分にプライバシーや人格を尊重した体制が整えられていると思います。</p> <p>・面会に行くたびに穏やかな顔に合えるので、良くして頂いていると感じ</p>
----	--------------------	---	---	---	--	---	--

							ています。 ・利用者の尊厳を大切にしたケアに気を配っている。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者がしたいことを把握し、中心となって過ごせるよう支援している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	玉ねぎの皮むきや、ごますり等食事作りのひとつ一つの過程で参加出来る所は行って頂いている。季節の食材など、調理方法や味付け等を聞きながら行っている。畑で作った野菜も収穫してもらい、食材として提供している。		A. 充分にできている (66.7%) B. ほぼできている (33.3%) C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・とても大切なことだと思う。出来ることをしてもらうことは、自信や食欲等色々なことに反映していくので、今後も継続を願っている。 ・ご利用者とスタッフの方々が一緒に食事の準備をされている事は素晴らしい取り組みと思います。 ・食から季節を感じる取り組みをよくされていると思います。 ・調理に参加しづらい方でも収穫や調理方法を考えてもらう等、工夫がされている。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立作成は利用者の意向や旬の食材を取り入れている。献立作成後は特養の管理栄養士にバランスが取れているか確認依頼している。食事摂取量低下の方は特養の管理栄養士に相談し、高栄養食品の検討・提供をしている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食後、口腔ケアを行なっている。うがい、義歯のブラッシング等、出来る限り自分で行なっただけ、出来ない部分を介助している。定期的に歯科衛生士に口腔ケアの指導を受け、ケアの質の向上に努めている。		A. 充分にできている (100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・口腔ケアは、いろいろな病気に発展していくことをおさえてくれるので、今後もAの評価でありたい。8020がベストだが、なかなか難しい。より近づける努力は大切だと思う。 ・口腔ケアも充分に行われていると思います。 ・汚れている様子は感じない。 ・専門職からの指導も受け、口腔ケアに当たっている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄の失敗やパットの使用量を減らす為、1人ひとりの排泄パターンを把握し、トイレ誘導の必要な方には声掛けを行なっている。また、カンファレンス等でパットの種類が適しているかも検討し試用期間を定めモニタリングをしている。		A. 充分にできている (100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄の自立支援や色々な予防を念頭に努力されていて感心した。 ・排泄の自立支援も充分に出来ていると思います。 ・面会の時、いつも清潔にして身だしなみも整えてもらっている。 ・一律ではなく、1人1人に合った、排泄ケアに努めている。

32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	週に2回は必ず入浴していただいている。入浴時間(順番)も本人の希望に沿えるよう配慮している。入浴拒否があれば、無理強いせず、時間を置いて再度お誘いしたり、翌日に声をかけている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ソファ椅子を活用し、ひなたぼっこしたり、お部屋で休む時間を設けたり、他者と会話できる場を提供している。お休み前には、ゆっくりと気の合う仲間との会話を楽しんだり、温かい飲み物を提供し安眠への支援を行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	それぞれの利用者が内服している薬の内容について、薬情を確認し、把握している。服薬支援を行なうと同時に、内服後の様子観察も行い、変化に応じて主治医に相談している。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (83.3%) <input type="radio"/> B. ほぼできている (16.7%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・命にかかわる事なので、やり過ぎは無い。高齢になると服用したかどうか忘れてしまいがちなので、安心できるサポートがあることは大変心強いと感じた。 ・服薬支援も十分に出来ていると思います。 ・大変な業務だと思います。健康で穏やかに居させてもらっているのは、十分に管理してくださっている証です。 ・職員が薬について把握するとともに、医療職にも相談し対応できている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	洗濯物ほしや洗濯物たたみ、食事作り等の役割に加え、編み物等の趣味活動が継続して行えるように支援している。	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ることで参加したり、役に立ったりすることは、自信ややる気にもつながるので、今後も継続してほしい。 ・入所者の方一人ひとりにも役割があれば、生活のリズムが作れると思います。 ・是非続けてください。 ・季節のイベント等色々実施してもらいありがたいと思っている。 		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	新型コロナウイルス感染症予防の観点から、外出は控えているが、季節の花が咲けば、中庭に見に行ったり、中庭で芋煮会をしたり、駐車場の柿を取りに行ったりしている。新型コロナウイルス感染症が落ち着けば、外出支援も再開したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・出来ることを1つずつ実践することで十分だと思う。世の中が落ち着けば、行動範囲も広がっていくのでは…。身近で楽しいことの積み上げを。 ・中庭を活用して外の景色に触れる機会を積極的に作られていると思います。 ・よろしくお願いします。 		

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在は、外出する機会が無い為、自己管理は行ってもらっていないが、希望があれば、少額のお金を持ってもらっている。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	携帯電話で好きな時間に家族との会話を楽しんでいる利用者もおられる。職員が家族へ電話した際も、利用者と代わり話をしてもらっている。手紙のやり取りも行っている利用者もおられる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	パブリックスペースに絵画を飾ったり、四季が感じられる生け花や利用者の作品を飾ったりしている。施設内は混乱を招かないよう配慮している。利用者同士がゆったりと過ごせる空間作りに努めている。		A. 十分にできている (100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・落ち着いた環境づくりをされていて、居心地よく過ごされていて、何よりだと思った。季節を感じたり、利用者の作品があつたりしてベストだと感じた。 ・共有スペースで入所者の皆様のコミュニケーションが図られる事を期待しております。 ・あまり内部までは入れないのでよく分からないが・・・。 ・落ち着いて過ごせるような空間づくりに努めている。
IV. 本人の暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	訴えることができる方には、直接意向を確認し、訴えることができない方に関しては、家族の意見や、ご本人の今までの嗜好や表情を見ながら決定している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	できる限り、ご本人やご家族から聞き取りを行うよう努めている。趣味や日課としていることは継続して行えるよう支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	隣接する診療所の医師や、連携している訪問看護と密に連絡を取り、異常があればすぐに対応してもらえ、ご利用者、ご家族も安心している。		A. 十分にできている (100%) B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・いろいろなケアや支援があり過ごしやすと思う。お医者さんが常駐されていて心強いと感じた。 ・スタッフの方々との信頼関係により、入所者やご家族の皆様も安心して過ごされていると思います。 ・よくして頂いています。 ・医療との連携が取れており、スムーズな対応に努めている。

43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	起床や就寝時間はもちろん、昼寝を好まれる方、他者にとぎやかなところで過ごしたい方、それぞれの意向を反映した日課となるよう、配慮している。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族写真や、家具、自分の作品を居室に飾るなどされ、落ち着く空間となるよう支援している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている (33.3%) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている (66.7%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・家にいるような気持ちになれる工夫があり、ベストだと思った。 ・一日を過ごされる部屋が、安心して落ち着く時間となる場所として、ご支援されていると思います。 ・興味があるものが無いのではないか？ ・なじみのある生活が送れるよう支援されている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<p>家族の遺影に手を合わせたいと希望された利用者へのふるさと訪問を行った。新型コロナウイルス感染症の感染状況を見ながら、今後は徐々に再開していきたい。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・状況に応じて、お出かけや祭りなどへの参加が増えていくと、生活をより楽しめると感じた。 ・戸外に出られる社会環境となる事を期待しております。 ・母は認知症が進み興味がなくなってきたが、家へ帰ってみたい人が時々は帰れるようになるといいですね。 		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	できることを職員は日々の生活の中で探りながら、役割を担ってもらっている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	趣味の編み物や手作業等を他者と一緒に行う事で、利用者同士助け合う姿が見られる。リビングでは、気の合う方同士が隣の席になるよう配慮している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている (50%) <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている (50%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	地域の方との交流は現在できていない為、新型コロナウイルス感染症が終息すれば速やかに再開したい。	<ul style="list-style-type: none"> ・終息して、安心・安全な世の中になると、関わりや交流が増え、プラス面も多くなると思う。 ・今後の交流に期待いたします。 ・立地も重要と考える。 ・早くコロナ前の状況になるといいですね。 		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	健康面でもフォローがしっかりしてもらえるグループホームである。また、行事の写真を見返しても、笑顔で参加されているものが多いように思う。なじみの利用者、職員だからこそ、安心して過		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている (66.7%) <input type="radio"/> B. ほぼできている (33.3%) <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	<ul style="list-style-type: none"> ・終の棲家となる方も少なくないと思うので、1日1日を楽しく生き生きと暮らして欲しいと思う。職員さんを頼りにしていただけると思うので、いろいろな支援を今後ともお願いしたいと思う。

				ごしていただけていると考える。			<ul style="list-style-type: none">・スライドで拝見したように、皆様が笑顔で過ごされている様子に、感謝を申し上げます。・良いサービス提供がされていると感じます。・生活面は元より、健康面でもしっかり管理して頂き、安心して穏やかに過ごさせて頂いています。・医療との連携が図られており、安心して過ごせる場となっている様子が見えてくる。
--	--	--	--	-----------------	--	--	---